

## 作業部会の設置経緯・検討内容・検討方法について（案）

### 1．検討経緯

#### （1）知床国立公園における望ましい保護と利用のあり方の検討

平成13年度に知床国立公園における望ましい保護と利用のあり方（利用の適正化）について検討するために、学識経験者、地域関係団体及び関係行政機関で構成する「知床国立公園適正利用基本構想検討会」を設置し、「適正利用基本計画」を検討すること等の提案がなされた。

#### （2）「知床半島中央部地区利用適正化基本計画」の検討と策定

平成16年度から平成17年9月までの間に、知床半島中央部地区における利用適正化のための「あるべき姿」や「守るべきルール」等を定めた「知床半島中央部地区利用適正化基本計画（案）」について議論し、平成17年9月に同計画が策定された。

#### （3）「知床半島中央部地区利用適正化基本計画」の具体化検討のための作業部会設置

平成17年9月の知床国立公園利用適正化検討会議で「知床半島中央部地区利用適正化基本計画」の具体化検討のための作業部会設置について了承された。

### 2．作業部会での当面の検討内容

利用者の集中等により「利用ルール」策定の必要性が顕在化し、「知床半島中央部地区利用適正化基本計画」からの具体化が必要なエリアについて、利用の調整方法（利用の調整）や利用者が守るべき留意事項等（利用の心得）の策定・周知方法について検討する。

### 3．検討方法

#### （1）中央部地区のうち、緊急に「利用ルール」の具体化を図る必要があるエリアごとに、優先順位を明確にした上で検討を行う。

#### （2）構成メンバー

- ・構成メンバーは別紙のとおりとする。
- ・エリア別の検討に際しては、検討対象毎に特に関わりの深い構成メンバーが中心となって検討を進める。
- ・また、必要に応じて随時検討メンバーの追加を行う。

## 別 紙

### < 検討会議委員 >

小林 昭裕（専修大学北海道短期大学教授）

辻井 達一（財団法人北海道環境財団理事長）

中易 紘一（社団法人日本森林技術協会北海道事務所長）

### < 地域関係団体 >

斜里町環境審議会自然環境部会

知床斜里町観光協会

ウトロ地域自然保護と利用に関する協議会

ウトロ漁業協同組合

知床エコツーリズム推進協議会

知床ガイド協議会

知床自然保護協会

（財）知床財団

斜里山岳会、羅臼山岳会

知床羅臼町観光協会

羅臼町知床世界遺産登録推進協議会

羅臼漁業協同組合

羅臼遊漁釣り部会

### < 関係行政機関 >

環境省北海道地方環境事務所釧路自然環境事務所

北海道森林管理局（保全調整課、網走南部森林管理署、根釧東部森林管理署  
知床森林センター）

第一海上保安本部知床沿岸環境対策室

網走海上保安署、羅臼海上保安署

釧路開発建設部、網走開発建設部

北見運輸支局、釧路運輸支局

北海道環境生活部環境室参事（世界遺産）

網走支庁、根室支庁

釧路土木現業所、網走土木現業所

斜里町

羅臼町

… 今回新たに作業部会への参加を依頼している関係団体